2026年度「教職員の自主的な研究会への支援」申請書【記入要領】

						202 年	月	日申請	
研究会名	同志社〇〇	○研究会							
#L11 /\ WZ									
教科・分野	[]202 <i>c</i>		Γ]2026	2027 Æ	·# 「	<u> </u>	C - 2020 Æ	· #	
研究期間	[]2026 年度 []2026~2027 年度 [○] 2026~2028 年度 申請者氏名 所属 学校名 (大学・女子大学の場合は学部名も記載ください。)								
代表者	申請者氏名			所属	子仪石(大学・	女子大学の場合は	は学部名も記載ら	ください。)	
副代表者副代表者	氏名			所属所属					
会計担当者				所属					
云引担当有	写								
(構成員	(代表、副代	表、会計含	む)の過半数に		女子大学以外の	の各学校教師	戦員である	こと。)	
E	氏名	所属		氏名			所属		
				究目的					
・現状の問題点(課題)、取り組む必要性も記載ください。 ・原則、過去の採択内容と関連する申請は不可です。ただし、特段の事由により、継続的な研究が 必要な場合は、過去の採択内容と今回の申請目的の違いを明確に記載ください。									
			<i>エ</i> 朮クセッ੩	上 〉	+				
	(I	研究期間がネ	研究記 复数年の場合は	画・方泡 年度年		ださい.)			
・目的を達成			記載ください。	1/2-	71-113- 1 71-0 - C (722 1 07			
	妥当性も説明								

研究成果の学内共有方法

- ・活動内容を学内で共有できる機会として、学外講師等を招聘する場合は、できる限り研究会メンバー 以外も参加できるよう配慮ください。(研究代表、副代表からチラシ等をもって、法人事務室に依頼い ただければ学内周知をすることも可能です。)
- ・研究期間内(どうしても難しい場合は、終了後半年以内)に成果報告会を実施してください。 ただし、成果物を学内共有できる場合は、所長の判断によって、成果物の公開をもって成果報告会に替 えることができます。

研究経費(2026 年度)							
費目 金額(税込み)		具体的な内容					
		(内訳・単価・数量を可能な限り記載)					
消耗品費		・単価が1万円を超える場合は、見積り等根拠を示してく					
(文具雑品費、薬品		ださい。					
材料費、新聞雑誌費)		・委託費等その他に計上する費用が生じる場合は、可能な					
		限り事前にご相談ください。					
消耗品費							
(印刷製本費)							
旅費交通費							
(研究旅費、交通費)							
諸用費(謝礼)							
会合費							
その他							
0000 6-6-6-51							
2026 年度合計							
研究	記期間総計	円					

法人事務室使用欄

1-0 -13 -13 -1 00 -1 Mg								
	所長	部長	事務長	係長	係			
						確		l
						認		I
						印		l
								l